

# 研究者一覧

## ◆基本情報

氏名	井原理代 (IHARA, Michiyo)
職名	教授
所属	高松大学経営学部
専門分野	会計学・簿記論・経営分析論
学歴	香川大学経済学部経済学科卒業 (1968. 3) 神戸大学大学院経営学研究科修士課程修了 (1970. 3)
学位	修士 (経営学)

## ◆教育研究分野

<b>■教育上の能力及び職務上の実績</b>
【教育方法の実践例・作成した教科書・教材等】 香川大学大学院地域マネジメント研究科においてMBA教育に携わる。
【資格・特許等】
【その他特記事項】 日本放送協会経営委員兼監査委員の常勤として実務に携わる。
<b>■研究テーマ</b>
ドイツ会計学説史、現代会計の理論と制度
<b>■主な著書 (3点)</b>
『基本からわかる財務諸表情報』 (共編著) (2001. 10) 税務経理協会 『20世紀におけるわが国会計学研究の軌跡』 (部分執筆) (2005. 11) 白桃書房 『体系現代会計学第2巻 企業会計の計算構造』 (部分執筆) (2012. 10) 中央経済社
<b>■主な論文 (3点)</b>
「期間計算と真实性概念—模写的真实性と構成的真实性」 (1995. 11) 香川大学経済論叢 「リーガールの簿記観再考」 (2000. 1) 産業経理 「リーガール貸借対照表論の異型性」 (2008. 7) 近畿大学商経学叢
<b>■所属学会</b>
日本会計研究学会、日本簿記学会、非営利法人研究学会、日本計画行政学会

## ◆その他

<b>■社会貢献 (学外での活動)</b>
香川県児童・青少年健全育成事業団理事長、香川県男女共同参画審議会会長、高松市自治推進審議会会長
<b>■管理運営 (学内での活動)</b>
<b>■受賞等</b>
かがわ21世紀大賞 (2006. 4)、男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰 (2008. 6)